



感覚運動あそびの教室

乳幼児期の感覚運動あそびの大切さ

子どもたちはどのようなあそびをしていますか？いろいろなものを触ったり、運動したり、物を作ったりする「感覚運動あそび」は子ども自身が自分の体について知る良い機会となります。自分の体についてよく知ることで、年齢に応じた遊びに自信を持って取り組み、楽しむことができます。

この教室では、大人がどのようなあそび環境を作り、どのように一緒にあそんだらよいかを考える材料となるよう、作業療法士が運動発達や感覚についてお話します。家庭で手軽にできる感覚運動あそびや困りごとに合わせたあそびもご紹介します。

日時:令和6年12月5日(木)10時00分～11時30分



- ◇ 定員になり次第、受付を終了します。
- ◇ 託児サービスあり:生後5か月～未就学児、6人まで。費用は無料です。
(お子さんの様子によっては、講義中にご家族をお呼びすることがありますのであらかじめご了承ください。)

対象:板橋区在住の1才～就学前までのお子さんのご家族

※お子さんへのグループ指導ではありません。

場所:板橋区子ども発達支援センター

板橋区小茂根 1-1-7 日本肢体不自由児協会 2 階

定員:15 名(先着順) 費用は無料です

申し込み期間:令和6年10月21日(月)～11月21日(木)

申し込み先:お電話で板橋区子ども発達支援センターへ

Tel03-5917-0905 (9:30～16:30)

※第1・3・5土曜、日曜・祝日休み

